

環境省委託業務報告書

平成 12 年 度 定 点 調 査 報 告 書

平成 13 年 3 月

財団法人 日本鳥類保護連盟

目 次

シギ・チドリ類調査	1
1. 調査目的	2
2. 調査期間および調査回数	2
3. 調査地点	2
4. 調査方法	2
5. 調査結果	4
コアジサシ調査	3 9
1. 調査目的	4 0
2. 調査期間および調査回数	4 0
3. 調査地点	4 0
4. 調査方法	4 0
5. 調査結果	4 3
引用文献	5 3
資料編	5 4

コアジサシ調査

1. 調査目的

全国に渡来するコアジサシの繁殖地の状況を調べ、コアジサシの主要な繁殖地とその現況を把握するとともに、保護を考える上での基礎資料を収集することを目的とする。

2. 調査期間および調査回数

コアジサシの繁殖期は一般に4月下旬～7月の期間である(清棲 1952)。この期間内に、2期に分けて調査を行った。調査時期は第1期が5月下旬～6月上旬、第2期が6月下旬～7月上旬とし、それぞれの調査の間は20日以上あけるようにした(図2-1)。これは、営巣数の重複カウントを極力避けるためで、コアジサシの抱卵日数が約20日であることによる。なお、これらの指定調査期以外にも、可能な限り多くの調査を実施するよう努めた。

2000年								
5月			6月			7月		
上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
第1期			← 20日間 →			第2期		
以上								

図2-1 コアジサシ定点調査期間

3. 調査地点

前年度までの調査地を参考に、今年繁殖が予想される埋立地や河川敷、砂浜などを調査地とした。また、今年になって繁殖が確認された場所も適宜調査地に加えた。今年度は宮城県から鹿児島県までの58個所で現地調査を実施した(表2-1)。また、繁殖の有無に関する確認情報が22個所から得られた(表2-2)。これらを合わせた今年度の調査地点数は80地点である。各調査地点の名称は、営巣地の地名や水系の名称をもとに定めた。

4. 調査方法

コアジサシの繁殖地内を任意に踏査し、巣数や雛数、成鳥数を数えた。巣を数える場合には、可能な限り卵数も数えたが、繁殖地の状況などにより困難な場合には巣数のみを数えた。また、繁殖地への立ち入り自体が困難な場合には、外部から抱卵姿勢をとっている個体数を数え、巣数とみなした。成鳥数のカウントには、必要に応じてカウンターを使用した。近年利用されなくなった繁殖地についても、状況によってはその後の確認調査を行い、現状を記録した。

現地の地況は国土地理院発行の1/25,000地形図をもとに、繁殖地の位置や周辺の環境、特記事項などを記入した。このほか、繁殖地の地況や環境の変化、繁殖を阻害する要因などについてアンケートを行い、情報を収集した。

表 2-1 2000年度コアジサシ定点調査地(現地調査)

No.	調 査 地	所 在 地
1	蒲生干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(中野)
2	名取川河口	宮城県名取市関上
3	鬼面川	山形県米沢市六郷町
4	波崎町(洲鼻・波崎漁港)	茨城県鹿嶋市波崎町
5	鹿島灘(青塚)	茨城県大野村青塚
6	泉川(鹿島港北公共埠頭建設地)	茨城県鹿嶋市泉川
7	北浜(鹿島北浜埋立造成地)	茨城県鹿嶋市北浜
8	神栖町奥野谷	茨城県神栖町奥野谷
9	埼玉県吉川市	
10	剃金海岸(白子町)	千葉県白子町剃金～浜宿
11	栢田浜(野栄町)	千葉県野栄町栢田
12	木戸浜(光町)	千葉県光町木戸
13	浦安市千鳥	千葉県浦安市千鳥
14	若葉	千葉県千葉市美浜区若葉
15	打瀬	千葉県千葉市美浜区打瀬
16	川崎町公用地	千葉県千葉市中央区川崎町
17	市川市高谷新町	千葉県市川市高谷新町
18	川崎市東扇島	神奈川県川崎市川崎区東扇島
19	角田浜・越前浜	新潟県西蒲原郡巻町
20	加治川河口	新潟県北蒲原郡紫雲寺町
21	長潟	新潟県新潟市長潟
22	信濃川(長岡市)	新潟県長岡市中島ほか
23	富山新港(東埋立地)	富山県新湊市海竜町
24	黒部川河口	富山県下新川郡入善町
25	小川河口	富山県入善町古黒部・朝日町草野
26	川尻川河口	石川県田鶴浜町馬場町・川尻
27	天竜川～三峰川	長野県伊那市小出島
28	長良川中流(穂積)	岐阜県本巣郡穂積
29	長良川中流(下奈良)	岐阜県岐阜市下奈良
30	長良川中流(一日市場)	岐阜県岐阜市一日市場
31	長良川中流(岩倉町)	岐阜県岐阜市岩倉町
32	富士川河口	静岡県庵原郡蒲原町
33	田子の浦港	静岡県富士市鈴川町
34	舞阪	静岡県浜名郡舞阪町
35	天竜川下流	静岡県浜北市永島
36	神野新田西埋立地	愛知県豊橋市神野新田
37	宮川河口	三重県伊勢市大湊町
38	ジャスコ建設現場	三重県四日市市富洲原町
39	廿日市木材港埋立地	広島県廿日市木材港北
40	観音マリーナ	広島県広島市西区
41	吉野川河口	徳島県徳島市金沢
42	那賀川河口	徳島県阿南市辰巳町
43	新川河口	香川県高松市屋島西町
44	余木崎	香川県三豊郡豊浜町
45	今治港(織田ヶ浜)	愛媛県今治市喜多村
46	加茂川河口	愛媛県西条市古川
47	室川河口	愛媛県西条市船屋
48	重信川(出合)	愛媛県松山市余吾南町
49	響灘埋立地	福岡県北九州市若松区響町
50	三池島人工島	福岡県大牟田市沖
51	苅田町沖人工島	福岡県京都郡苅田町沖
52	小祝	福岡県築上郡吉富町小祝
53	菊池川下流	熊本県玉名市永得寺
54	熊本港	熊本県熊本市沖新町
55	余水	大分県中津市田尻
56	八坂川河口	大分県杵築市牛野
57	豊後高田市桂	大分県豊後高田市桂
58	木崎海岸	宮崎県宮崎市熊野

表 2-2 繁殖地の有無に関する情報のみ得られた地域

No.	調 査 地	所 在 地
1	飯岡漁港	千葉県飯岡町下永井
2	西の原千葉ニュータウン	千葉県印西市西の原
3	成東町松ヶ谷	千葉県成東町松ヶ谷
4	蘇我	千葉県千葉市中央区蘇我
5	豊砂仮設駐車場	千葉県千葉市美浜区豊砂
6	豊砂5精神医療センター	千葉県千葉市美浜区豊砂
7	茜浜	千葉県習志野市茜浜
8	浦安市高洲	千葉県浦安市高洲
9	銚子市黒生	千葉県銚子市黒生町
10	銚子市外川	千葉県銚子市外川町
11	銚子マリーナ	千葉県銚子市潮見町
12	羽田空港	東京都大田区
13	立田大橋	愛知県立田村
14	木曾川(加路戸)	三重県木曾岬村加路戸
15	長島町上坂手	三重県長島町上坂手
16	松蔭排砂地	三重県長島町
17	四日市市霞1丁目	三重県四日市市霞
18	吉崎海岸	三重県四日市市
19	新富海岸	宮崎県新富町
20	串間市市木	宮崎県串間市市木
21	串間市荷上	宮崎県串間市荷上
22	清武川河口	宮崎県宮崎市
23	喜入町漁港埋立地	鹿児島県喜入町

5. 調査結果

(1) 繁殖地の分布

調査の結果、図 2-2 に示す 43 個所で繁殖が確認された。このうち、37 個所は現地調査による繁殖確認で、6 個所は情報提供による確認であった。各地点における現地調査の結果を資料編に、繁殖情報が得られた地点の結果を表 2-3 に示す。

繁殖地の中で最も北方に位置しているのは山形県の鬼面川 (37° 56'N、140° 07'E)、最も南方に位置しているのは鹿児島県の喜入町漁港埋立地 (31° 23'N、130° 21'E) であった。日本海側では新潟県の加治川河口が最も北方に位置し、秋田県での繁殖記録は得られなかった。

繁殖地のほとんどは沿岸部もしくはそれに近い地域に分布していた。東京湾岸や新潟平野、伊勢湾などの海岸付近には、比較的多くの繁殖地が分布していた。内陸部での繁殖地は少なく、山形県の鬼面川、岐阜県の長良川中流域がら報告されたのみであった。

表 2-3 繁殖地の確認情報のみ得られた地域

No.	調査地	所在地	
1	飯岡漁港	千葉県飯岡町下永井	「繁殖した」との情報のみ。
2	西の原千葉ニュータウン	千葉県印西市西の原	2000年5月24日の雹の影響で、繁殖地が消滅。5月25日に成鳥18羽の死体が拾得。
3	成東町松ヶ谷	千葉県成東町松ヶ谷	200羽くらいが繁殖期にみられた。
4	新富海岸	宮崎県新富町	繁殖地の情報のみ。
5	串間市市木	宮崎県串間市市木	成鳥約500羽
6	串間市荷上	宮崎県串間市荷上	成鳥約300羽
7	清武川河口	宮崎県宮崎市	成鳥300～600羽
8	喜入町漁港埋立地	鹿児島県喜入町	100産座くらい。鹿児島湾岸ではこの1箇所のみ。

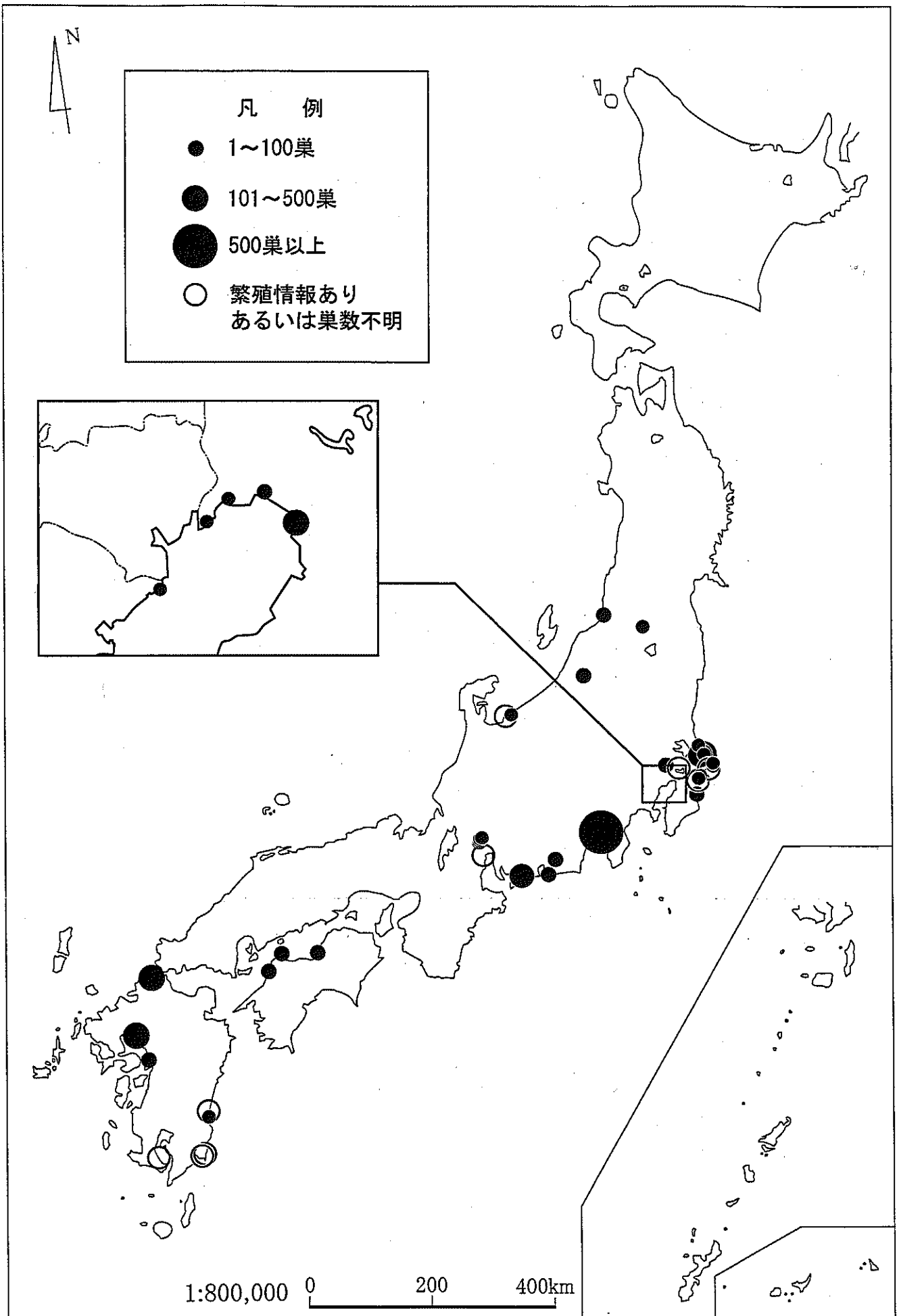


図2-2 コアジサシの繁殖分布と営巣規模

(2) 営巣数

今年度の調査によって確認された営巣数の合計は 3,285 巣であった。各調査地の営巣数を表 2-4 に示す。今年度は第 1 期と第 2 期に分けて調査を実施したため、営巣数の算出はそれぞれの最大数の合計とした。指定期間以外の期日に調査を行った場合には、極力重複しないように 20 日以上の間隔を空けて巣数を加算した。この場合、放棄卵が巣内に残されていた場合を除いて、重複カウントされる可能性は低いと考えられる。一方、調査前に捕食された分や、調査後に産卵した分、繁殖の確認のみで営巣数が不明の場所があるので、実際の営巣数はさらに多いと考えられる。

100 巣以上が確認された場所は 8 地点であった。これらの繁殖地は、主に東海地方の海岸部や東京湾岸などに分布していた。最も営巣数が多かったのは静岡県富士川河口で、約 547 巣が記録された。次いで静岡県の天竜川下流が約 444 巣、福岡県の響灘埋立地が 347 巣、千葉県の川崎町公用地が 300 巣の順であった。1998～1999 年に 3,000 巣前後が記録された愛知県の神野新田西埋立地では、今年は規模が縮小して 200 巣程度しか確認されなかった。1997 年から繁殖が確認され、昨年も約 3,200 巣の営巣がみられた。さらに造成工事が進行中であるため、今後も繁殖地として継続するかは不明である。

表 2-4 2000年における地点別コアサシ管巢数

No.	調査地	調査回数							合計
		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	
1	鬼面川	0 (6.01)	4 (6.22)	0 (6.30)					4
2	波崎町(洲島)	6 (6.21)	0 (7.22)						6
3	波崎町(波崎漁港)	28 (5.29)	29 (6.19)	2 (7.22)					57
4	鹿島瀬(菅塚)	14 (5.14)	7 (6.04)	2 (7.01)	0 (7.16)				23
5	泉川(鹿島港北公共埠頭建設地)	55 (5.14)	80 (6.18)	35 (7.16)	0 (8.06)				170
6	北浜(鹿島北浜埋立造成地)	60 (5.14)	121 (6.04)	3 (7.16)	0 (8.06)				184
7	神橋町奥野谷	0 (7.01)	1 (7.16)	0 (8.06)					1
8	埼玉県吉川市	5 (6.28)							5
9	網走海岸(白子町)	0 (4.09)	45 (5.26)						45
10	稲田浜(野岩町)	8 (5.13)							8
11	木戸浜(光町)	2 (5.13)	30 (6.16)						32
12	※成東町松ヶ谷								+
13	※館岡漁港								+
14	浦安市千鳥	10 (5.27)	20 (6.15)						30
15	若葉	0 (5.17)	1 (5.22)	0 (5.27)					1
16	※西の原千葉ニュータウン								+
17	川崎町公用地	0 (5.09)	10 (5.24)	49 (6.15)	48 (6.21)	107 (7.12)	5 (8.02)	0 (8.11)	300 *
18	市川市高谷新町	100 (6.27)							100
19	川崎市東麻島	50 (7.30)							50
20	加治川河口	56 (6.12)	14 (7.13)						70
21	信濃川(長岡市)	19 (6.13)	0 (7.17)						19
22	黒瀬川河口	不明 (7.23)							+
23	小川河口	0 (6.10)	15 (6.17)	4 (7.23)	0 (8.06)				19
24	長良川中流(稲橋)	96 (5.25)							96
25	長良川中流(下奈良)	12 (5.13)	1 (6.04)						13
26	長良川中流(一日市場)	18 (5.21)							18
27	長良川中流(岩倉町)	2 (5.21)							2
28	富士川河口	232 (5.31)	219 (6.13)	96 (6.27)					547
29	舞阪	0 (5.03)	8 (6.10)						8
30	天童川下流	444 (5.08-6.06)							444
31	神野新田西埋立地	200 (5.24)	+	0 (8.05)					200
32	ジャスコ建設現場	- (5.26)							+
33	余木崎	0 (5.25)	6 (6.25)	0 (7.25)					6
34	加茂川河口	2 (5.21)	0 (6.16)						2
35	黒信川(出合)	0 (6.18)	5 (7.10)						5
36	警備埋立地	209 (5.20)	138 (6.10)						347
37	三池島人工島	192 (5.22)	64 (6.20)	(7.16)					256
38	熊本港	1 (5.23)	28 (6.15)						29
39	木崎海岸	58 (5.30)	26 (6.23)	6 (7.15)					90
40	※新富海岸								+
41	※串間市市木								+
42	※串間市荷上								+
43	※喜入町漁港埋立地	(100?)							100
									3295

カッコ内は調査月日表示。

※は情報のみ得られた地点。

+は管巢数が分らないことを示す。

*営業調査の結果から、少なくとも500巢が確認されている。

(3) 繁殖地の立地条件

今年繁殖が確認された 34 地点について、繁殖地の状況をアンケートによりまとめた。アンケートが未記入であっても、地形図等から読み取ることのできる情報については補足し、集計に加えた。

a. 繁殖地の地形

今年度は 35 地点から回答が得られた。繁殖地の環境を、砂浜海岸や河川敷などの自然地形と造成地のような人工地形に区分し、それぞれの占める割合を図 2-3 に示した。

自然地形と人工地形の割合を比較すると、造成地などの人工地形が 15 地点 (42.9%) で、全体の半数近くを占めた。この中には埋立地のほか、アスファルト舗装された仮設駐車場、海上の人工島などが含まれていた。本来、コアジサシは自然地形の裸地を利用して繁殖していたが、現在では造成地に大きく依存していると言える。自然地形は 20 地点で、全体の 57.1% を占めた。内訳は河川の中州・河川敷が 10 地点 (28.6%) と最も多く、次いで砂浜海岸が 10 地点 (25.7%) の順であった。その他に含まれる 1 地点は、河口の河川敷に続く砂浜で、自然地形に含まれるものであった。

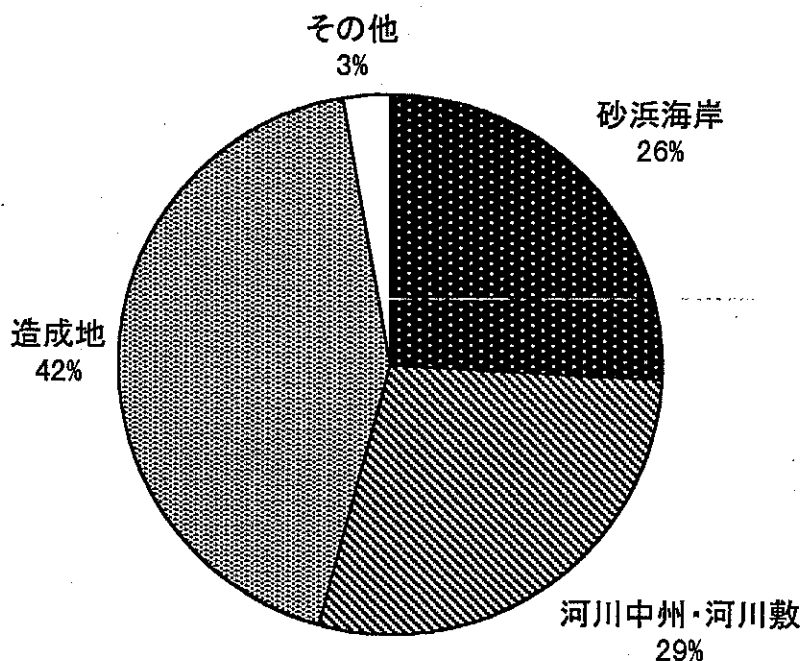


図 2-3 地形別にみたコアジサシの営巣地の割合

b. 採食場所からの距離

繁殖地から水辺環境（河川、海域など）までの最短距離を算出し、図 2-4 にまとめた。今年度は 27 地点から回答が得られた。このうち 22 地点（81.5%）の繁殖地は水辺から 100 m 以内に位置しており、繁殖地と水辺環境がほとんど隣接していた。河川敷や海岸のようにもともと水辺に位置する場合だけでなく、造成地の場合にもほとんどが水辺から 100m 以内の位置にあった。それよりも水辺が遠方にある例は少なく、200～300m が 2 地点（7.4%）、400～500m が 1 地点（3.7%）であった。500m 以上離れている場所が 2 地点あり、800m と 700m が各 1 地点であった。水辺から 100m 以上離れた 4 地点は、いずれも造成地にできた繁殖地であった。

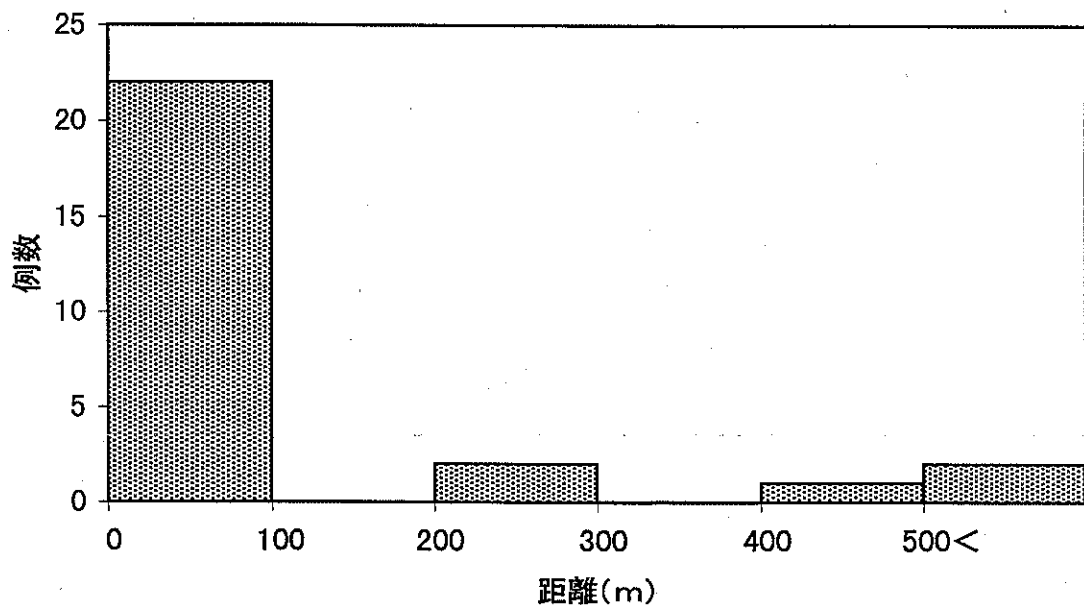


図 2-4 コアジサシの繁殖地から最寄りの水域までの距離

c. 底質

一般に、コアジサシは広い裸地に営巣し、砂礫地の地上に浅いくぼみを造って産卵する。そこで、繁殖地の底質を小石や砂、貝殻などに大別して各地の情報を収集し、図 2-5 にまとめた。

今年度は 26 地点から 40 例の回答が得られた。繁殖地の底質の中で最も多かったのが小石と砂の混合で、20 例の回答があった。このほか、主に砂地の場所が 5 例、主に小石の場所は 3 例、砂などに貝殻が混じる場所は 3 例あった。その他の回答が 6 例得られ、簡易舗装（アスファルト）が 1 例、コンクリートやセメントガラが 3 例、漂着したゴミが 2 例含まれていた。アスファルトやコンクリートは造成地に、漂着ゴミは砂浜海岸の繁殖地にみられた。コアジサシの主要な繁殖地は砂礫地であるが、その底質の構成は繁殖地の成因によって異なっていることが示された。

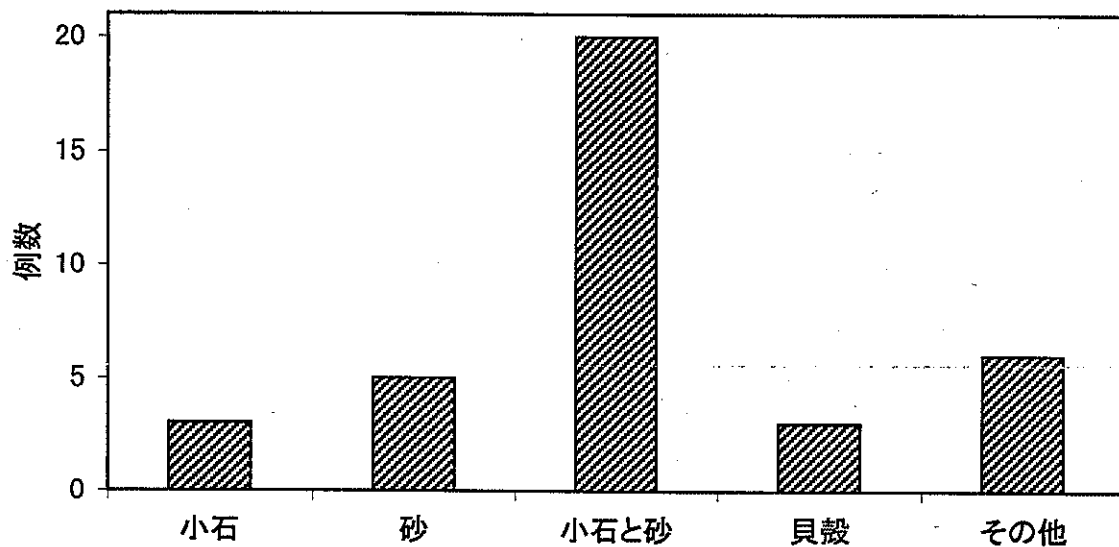


図 2-5 コアジサシの繁殖地の底質

(4) 繁殖地の継続年数

各地で繁殖が継続している年数を調査し、図 2-6 に示した。今年度は 27 地点から回答が得られ、このうち不明と回答した 5 地点を除く 22 地点について集計した。繁殖継続年数が 5 年以下の場所が 11 地点 (50.0%) と最も多く、このうち 1 地点は 2000 年に初めて繁殖が確認された場所であった。6～10 年継続して利用している場所は 7 地点 (31.8%) あり、10 年以上の長期にわたって継続しているのは 4 地点 (18.2%) であった。

継続年数を人工地形と自然地形ごとに区分すると、図 2-7 のようになる。繁殖継続年数が 5 年以内の場所は過半数が人工地形であるが、6 年以上の長期にわたって継続している場所には自然地形が多く、人工地形では継続年数が短いことが示された。人工地形では造成工事の進行や草本類の侵入によって繁殖適地が数年のうちに減少し、長期間継続することが難しいと考えられる。

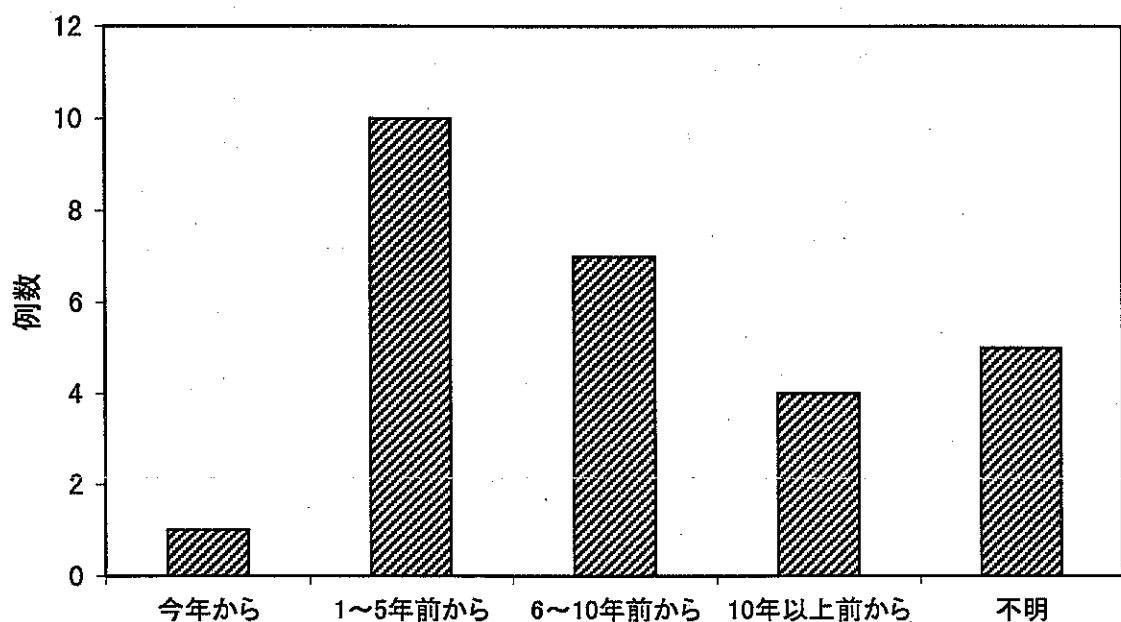


図 2-6 繁殖地の継続年数

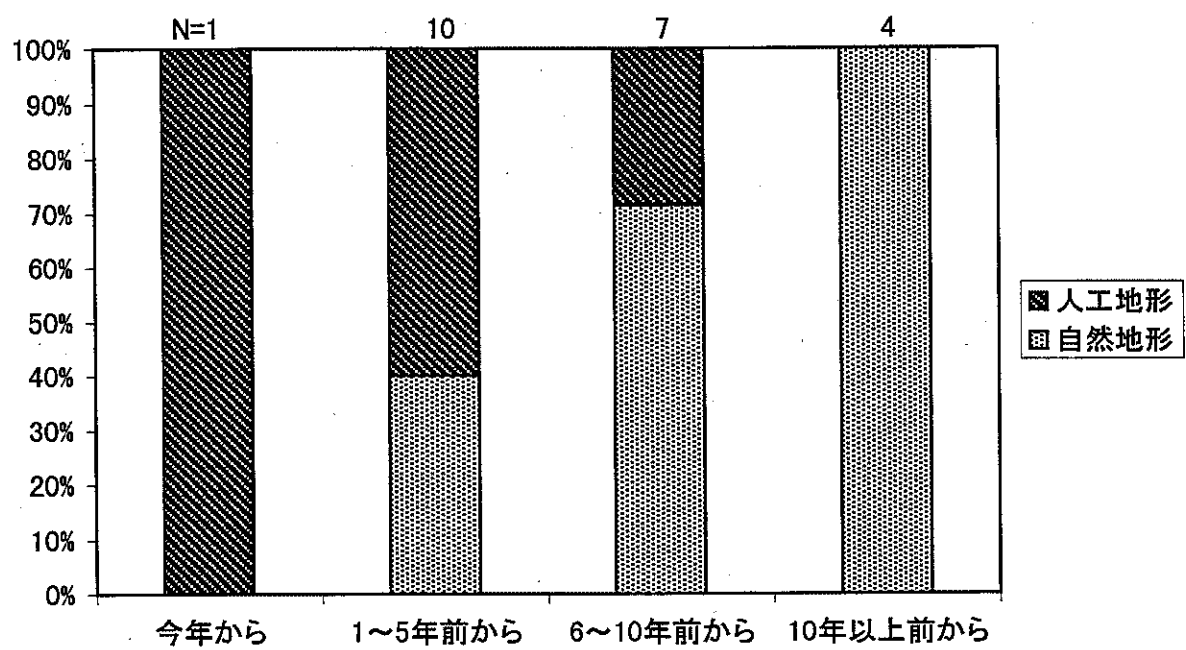


図 2-7 繁殖地の成因別にみた継続年数の割合

(5) 繁殖阻害要因

今年度に繁殖が確認された地域の中で、繁殖を阻害する要因あるいは繁殖失敗に至った要因を図 2-8 にまとめた。今年度は 27 地点から合計 54 例の回答が得られた。

人為的な要因として 18 例が報告された。内訳は、人の侵入・いたずらによるものが 6 例、四輪駆動車の侵入などレクリエーションを目的としたものが同じく 5 例、造成工事によるものが 2 例であった。人の侵入にはサーフィンや釣りを目的とした例や、散歩のために立ち入る例がみられた。「その他」に含まれる要因の中にも人為的なものが 5 例あり、浚渫工事や砂利採取など重機作業によるものが各 1 例、駐車場として利用されたのが 1 例、ゴルフの練習や犬の運動をさせるなど個人によるものが各 1 例指摘された。

自然の要因は 33 例が報告された。最も多いのが捕食者によるもので、15 地点で 21 例が報告された。捕食者としてはカラス類が多く 14 例、他にはチョウゲンボウとトビが 2 例、ハヤブサ、タヌキ、シワアリが各 1 例であった。カラス類は約 3/4 の繁殖地で捕食者となっており、コアジサシの繁殖に大きく影響していると考えられた。また、都市近郊でも繁殖が確認されているチョウゲンボウが、コアジサシの捕食者となっていることが示された。そのほかの自然要因としては、増水によりコロニーが冠水するケースが 13 例あった。特に河川にある繁殖地では、梅雨時の増水で水没すること多く、今年は信濃川や富士川などの繁殖地が増水によって流された。このほか、草本類が繁茂することにより、裸地が確保できなくなった場所が 6 例あった。「その他」に含まれる要因の中に自然要因は 2 例あり、砂浜の面積が狭いことでうまく繁殖できない場所が 1 例、繁殖初期に大型の雹が降ったことで成鳥が死亡し、コロニーが解消した例が 1 例あった。

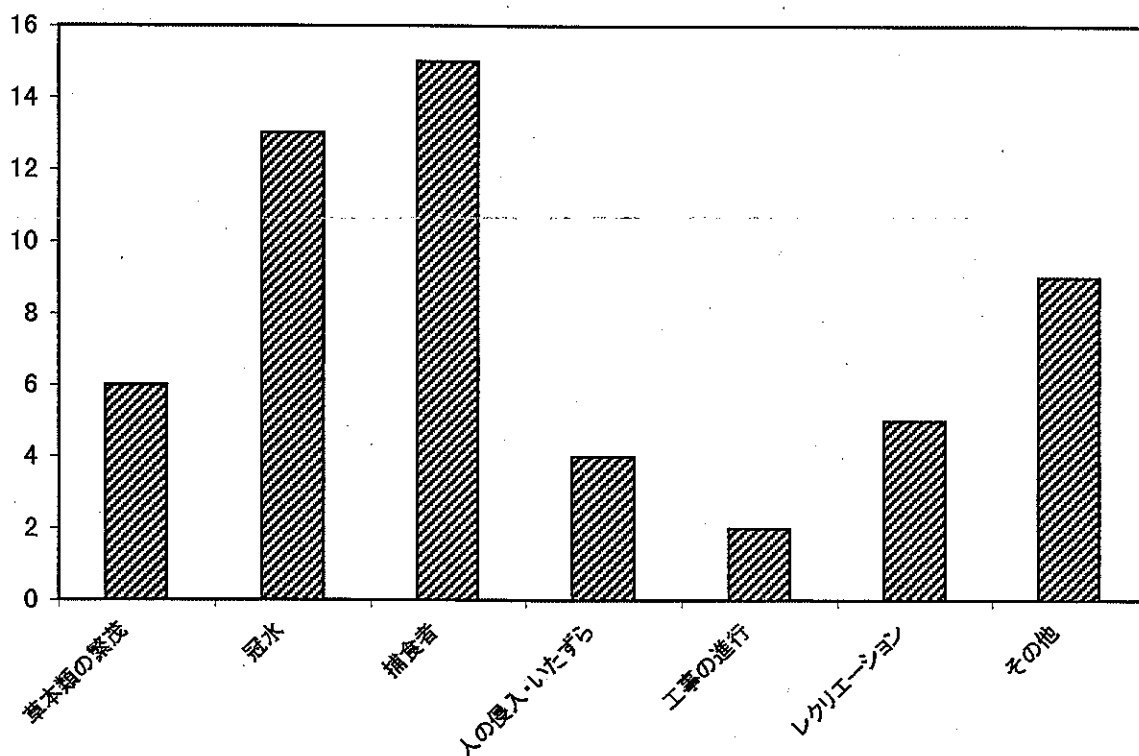


図 2-8 コアジサシの繁殖阻害要因

引用文献

環境庁自然保護局野生生物課, 1997. シギ・チドリ類渡来地目録. 環境庁自然保護局野生生物課, 東京.

清棲幸保, 1952. 日本鳥類大図鑑Ⅲ. 講談社, 東京.

資 料 編

コアジサシ現地調査票

調査地名：蒲生干潟

宮城県

調査年月日	2000/5/21	2000/6/11	2000/7/4		
時刻					
天候		小雨	曇・小雨		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	0	0	0		
調査時の特記事項	5月13日頃は上空で 2羽見られていますが その後は確認して いません。				
昨年との環境変化					

調査地名：名取川河口

宮城県

調査年月日	2000/6/18	2000/7/1			
時刻	10:00-11:30	10:10-11:40			
天候	晴(霧)	晴			
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項	姿・声まったくない。 前回同様。				
昨年との環境変化	・昨年の繁殖地には人が入り、繁殖不適。 ・現在、船着場建設中で、浅瀬の砂山が昨年の砂山のすぐ隣に2つできており、人の出入りが激しく、静かに繁殖できないのでは。 ・この砂浜は、サーフィン等の遊び場である。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：名取川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸、河川中洲、造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[船着き場(掘り込み)、浚渫]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[100~200]m 水系名[名取川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事、人のいたずら、レクリエーション(四駆等)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：鬼面川

山形県

調査年月日	2000/6/1	2000/6/22	2000/6/30	2000/7/1	2000/7/5
時刻	8:00-12:00	14:00-15:00	9:00-10:00	8:00-9:00	9:00-10:00
天候	晴	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数		1			
2卵の巣数		2			
3卵の巣数		1			
その他 不明					
巣数合計	0	4	0	0	0
雛の羽数					
成鳥の羽数	6~8	8~9	4	2	1
調査時の特記事項	・2ペアが巣にいるようだが、まだ産卵はしていない。 ・1ペアが交尾している。				
昨年との環境変化	・少し川幅が広がったようである。 ・雛・幼鳥を観察できなかったのは、ネコやタヌキ(足跡から推察)に被害されたものと思われる。				

調査地名：波崎町(洲鼻・波崎漁港)

茨城県

調査年月日	2000/5/29	2000/6/19	2000/7/22	2000/6/21	2000/7/22
時刻	9:30~13:00	10:00~12:30	13:00~15:00	11:00~14:00	14:00~16:00
天候	晴	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数	5	7	0	4	
2卵の巣数	4	10	2	1	
3卵の巣数	17	12	0	1	
その他 不明					
巣数合計	26	29	2	6	0
雛の羽数	2	6	6	0	0
成鳥の羽数	62	85	90	20	60
調査時の特記事項		シロチドリ 7巣20卵 コチドリ 2巣8卵	7/8台風3号通過による降雨のため15巣位が放棄される。(流失その他) シロチドリ 2巣5卵 コチドリ 1巣4卵	洲鼻地域 シロチドリ 1巣3卵	シロチドリ成鳥28羽 シロチドリ巣立ちヒナ22羽
昨年との環境変化	従来報告されてきた洲鼻地区を第一地区とし、工場進出予定地を第二地区として調査し報告した。 昨年の銚子マリナー地域は営巣されなかった。				

調査地名：鬼面川

山形県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明(7~8年前?)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(タヌキ・カラス?) 例年ならば増水が繁殖を阻害する要因であつたが、本年は繁殖中に増水がなかったので、天敵による阻害が要因である(?)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：波崎町(洲鼻・波崎漁港)

茨城県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港湾関連設備]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明(1950年頃から)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・砂・若干の草地]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[30]m 水系名[鹿島灘]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション・捕食者(カラス)・増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：鹿島灘(青塚)

茨城県

調査年月日	2000/5/14	2000/6/4	2000/6/18	2000/7/1	2000/7/16
時刻	11:20-11:40	16:00-16:30	16:50-17:10	17:50-18:00	17:50-18:15
天候	晴	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明	1				
巣数合計	14	7	4	2	0
雛の羽数	0	0	0	0	0
成鳥の羽数	28	14	18	14	10
調査時の特記事項	他にシロチドリ8羽。 定点観察が主。 1巣を確認し、コロニー外へ出る。14羽抱卵。	他にシロチドリ8羽。 定点観察。 7羽抱卵。	他にシロチドリ 成鳥10羽 雛 3羽 巣 2 定点観察。	他にシロチドリ 成鳥7羽 幼鳥3羽 コアジサシ 育雛成鳥1羽 定点観察。	他にシロチドリ 成鳥8羽 幼鳥4羽 定点観察。念のためコロニー内を一回りする。
昨年との環境変化	自然環境の変化はないが、昨年よりサーファーが多く、四駆の乗り入れが多くなった。				

調査地名：鹿島灘(青塚)

茨城県

調査年月日	2000/8/6				
時刻	15:00-15:20				
天候	晴				
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0				
雛の羽数	0				
成鳥の羽数	0				
調査時の特記事項	他にキョウジョシギ1羽				
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明(昨年コロニーを確認しているが、それ以前は未調査のため)]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[砂、その他(コウボウムギ等海浜植物群落。推定植被率30%)]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[20]m 水系名[鹿島灘]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[レクリエーション(四駆等)、その他(釣り人、サーファー、キャンプ、散歩)]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：泉川(鹿島港北公共埠頭建設地)

茨城県

調査年月日	2000/5/14	2000/6/4	2000/6/18	2000/7/1	2000/7/16
時刻	9:30-9:40	14:00-14:10	17:55-18:15	18:30-18:50	18:45-19:10
天候	曇	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	55	95	80	53	35
雛の羽数	0	未確認	5	未確認	1
成鳥の羽数	110	190	160	306	270
調査時の特記事項	定点1個所での観察。 抱卵姿勢の個体数 を巣数とした。	同左。 他に コチドリ2羽 シロチドリ2羽	同左。 他に コチドリ2羽 シロチドリ6羽	同左。 他に コチドリ4+羽抱卵中 シロチドリ6+羽	同左。 他に コチドリ12+羽
昨年との環境変化	約20ha程の港建設に伴う浚渫土砂の台形状の置き場。昨年から開始され、土砂は運搬されたが、 本年も浚渫され、3月、台形上の高さ1.5m程の置き場が昨年同様にできた。				

調査地名：泉川(鹿島港北公共埠頭建設地)

茨城県

調査年月日	2000/8/6				
時刻	18:00-18:20				
天候	晴				
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0				
雛の羽数	0				
成鳥の羽数	0				
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地、その他(浚渫土砂置場)]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[公共埠頭]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1999年から]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[小石と砂]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[500]m 水系名[鹿島港・常陸利根川]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事、その他(浚渫工事の時期)]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない(浚渫工事の時期がわからない)]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：北浜(鹿島北浜埋立造成地)

茨城県

調査年月日	2000/5/14	2000/6/4	2000/6/18	2000/7/1	2000/7/16
時刻	10:00-10:20	14:30-15:00	15:30-15:55	16:30-16:45	16:45-17:00
天候	曇	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	60	121	0	0	3
雛の羽数	0	13	0	0	0
成鳥の羽数	180	242	6	4	10
調査時の特記事項	他に シロチドリ2 アジサシ7200 定点観察。 抱卵個体を巣数とした。	他に シロチドリ5 内1羽両足にリング 定点観察。 同左	他に シロチドリ12 定点観察。 何らかの攪乱があった様子。	他に コチドリ4 シロチドリ12 キョウジョシギ1 ハシボソガラス4 定点観察。	他に コチドリ6 シロチドリ8+ キアシシギ1 ユリカモメ2 定点観察。 抱卵個体を巣数。
昨年との環境変化	埋立造成地約17haのうち、陸地15ha、水面2haとなった。陸地の約半分は既に草地となっており、昨年、繁殖期半ばより埋立てられた約1haが砂地である。コロニーが形成された区域は昨年と同じ区域である。ただし、本年は昨年に比べ草地化が進んでいる。 また、陸地が増え、釣り人が突堤へ行くため埋立地を横断する姿が目につく。				

調査地名：北浜(鹿島北浜埋立造成地)

茨城県

調査年月日	2000/8/6	2000/8/20			
時刻	13:50-14:00	11:30-11:50			
天候	晴	晴			
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0			
雛の羽数	0	0			
成鳥の羽数	19	0			
調査時の特記事項	他に シロチドリ18 メダイチドリ10 キアシシギ2	他に シロチドリ31 トウネン1 メダイチドリ19 キョウジョシギ1 ミユビシギ20			
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[港湾施設]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[1997年から(1996年は新押合地先の自然海岸砂地。但し、車の出入が多く、巣穴のみであった。]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[小石と砂・ガラなど]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[鹿島灘・鹿島港内]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[草本類の繁茂・人の横断]

昨年、造成工事が繁殖中期から始められたが、影響はあまりなかったと思う。

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：神栖町奥野谷

茨城県

調査年月日	2000/6/4	2000/6/18	2000/7/1	2000/7/16	2000/8/6
時刻	11:45-12:00	15:10-15:15	15:30-15:45	15:00-16:00	12:45-13:00
天候	曇	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0	1	0
雛の羽数	0	0	0	0	0
成鳥の羽数	0	0	8	8	2
調査時の特記事項			他に コチドリ2 シロチドリ8 チョウゲンボウ2	他に コチドリ2+ シロチドリ12+ 雛は確認できません	幼鳥1羽 他に シロチドリ2
昨年との環境変化	昨春秋、旧道路部分が盛土され、一部に貝殻混じりの裸地ができた。 ここでは1997年に200羽程のコロニーが形成された。しかし、全体として草地化が進み、1998・1999年はコロニーができなかった。 本年、細々と繁殖が行われたのは、鹿島市北浜の繁殖地が阻害を受け、その個体群の一部が6/18以降にこの地で繁殖を始めたと推察される。				

調査地名：神栖町奥野谷

茨城県

調査年月日	2000/8/20				
時刻					
天候	晴				
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0				
雛の羽数	0				
成鳥の羽数	0				
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[工業団地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1997年(1998, 1999年は繁殖地になっていない)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[砂、貝殻]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[800]m 水系名[鹿島灘]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：埼玉県吉川市

埼玉県

調査年月日	2000/6/28	2000/7/1			
時刻					
天候					
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	5	5			
雛の羽数	3	5			
成鳥の羽数	15	18			
調査時の特記事項	雛のうち2羽は飛翔可能な幼鳥。	雛のうち4羽は飛翔可能な幼鳥。			
昨年との環境変化					

調査地名：剃金海岸(白子町)

千葉県

調査年月日	2000/4/9	2000/5/13	2000/5/26	2000/6/16	2000/6/25
時刻	11:15-12:40	17:00		12:00-13:00	12:00-13:00
天候	晴			曇	曇
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計		25	45		
雛の羽数				4	15
成鳥の羽数	20	80	345	30	30
調査時の特記事項		抱卵姿勢の個体数を巣数としてカウント。	抱卵姿勢の個体数を巣数としてカウント。	雛のうち3羽は幼鳥。	雛15羽は、飛べるようになった幼鳥。
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m

水系名[]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：荊金海岸(白子町)

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m

水系名[]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：栢田浜(野栄町)

千葉県

調査年月日	2000/5/13				
時刻					
天候					
1卵の巣数	6				
2卵の巣数	2				
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	8				
雛の羽数					
成鳥の羽数	20				
調査時の特記事項	卵のない巣が1カ所。				
昨年との環境変化					

調査地名：木戸浜(光町)

千葉県

調査年月日	2000/5/13	2000/6/16			
時刻					
天候					
1卵の巣数	1				
2卵の巣数	1				
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	2	30			
雛の羽数		1			
成鳥の羽数	30	50			
調査時の特記事項	卵を産んでいない巣が10カ所。	雛は幼鳥。			
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：浦安市千鳥

千葉県

調査年月日	2000/5/27	2000/6/15			
時刻					
天候					
1卵の巣数	3				
2卵の巣数	2				
3卵の巣数	5				
その他 不明					
巣数合計	10	20			
雛の羽数		+			
成鳥の羽数	47	40			
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

調査地名：若葉

千葉県

調査年月日	2000/5/11	2000/5/13	2000/5/15	2000/5/17	2000/5/22
時刻	16:00-16:15	10:00-10:15	11:00-11:15	13:00-13:15	7:30-7:45
天候	曇	小雨	晴	曇	曇
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					1
その他 不明					
巣数合計	0	0	0	0	1
雛の羽数	0	0	0	0	0
成鳥の羽数	2	7	2	8	1
調査時の特記事項	上空	上空		造巣行動。 カラスにモビングして いた。	
昨年との環境変化	大きな変化はみられない。 以下、コアジサシ0羽 4/14 13:00 曇 5/8 11:15 晴 4/17 12:00 晴 5/10 12:00 晴 4/24 14:50 晴 4/27 14:00 雨のち晴 5/1 15:00 晴 5/6 12:15 曇				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[仮設駐車場]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[8年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[その他(アスファルト)]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[300]m 水系名[東京湾]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス、チョウゲンボウ)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：市川市高谷新町

千葉県

調査年月日	2000/6/27				
時刻					
天候					
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	100				
雛の羽数	250				
成鳥の羽数					
調査時の特記事項	雛にバンディング。 このほか、 雛の死体2-3 成鳥の死体5-6 放棄卵60				
昨年との環境変化					

調査地名：浦安市千鳥

千葉県

調査年月日	2000/5/27	2000/6/15			
時刻					
天候					
1卵の巣数	3				
2卵の巣数	2				
3卵の巣数	5				
その他 不明					
巣数合計	10	20			
雛の羽数		+			
成鳥の羽数	47	40			
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：若葉

千葉県

調査年月日	2000/5/11	2000/5/13	2000/5/15	2000/5/17	2000/5/22
時刻	16:00-16:15	10:00-10:15	11:00-11:15	13:00-13:15	7:30-7:45
天候	曇	小雨	晴	曇	曇
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					1
巣数合計	0	0	0	0	1
雛の羽数	0	0	0	0	0
成鳥の羽数	2	7	2	8	1
調査時の特記事項	上空	上空		造巣行動。 カラスにモビングしていた。	
昨年との環境変化	大きな変化はみられない。 以下、コアジサシ0羽 4/14 13:00 曇 5/8 11:15 晴 4/17 12:00 晴 5/10 12:00 晴 4/24 14:50 晴 4/27 14:00 雨のち晴 5/1 15:00 晴 5/6 12:15 曇				

調査地名：若葉

千葉県

調査年月日	2000/5/24	2000/5/27	2000/5/29	2000/6/5	
時刻	17:15-17:30	10:00-10:15	13:30-13:45	10:00-10:15	
天候	曇	曇	晴	晴	
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明	1				
巣数合計	1	0	0	0	
雛の羽数	0	0	0	0	
成鳥の羽数	3	0	1	0	
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	6/5以降、ほぼ毎日見ているが、1羽も確認できず。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。

[仮設駐車場]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[8年前]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[その他(アスファルト)]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[300]m 水系名[東京湾]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス、チョウゲンボウ)]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：打瀬

千葉県

調査年月日	2000/4/21	2000/5/6	2000/5/13	2000/5/27	2000/6/11
時刻	14:00-14:15	13:00-13:15	14:00-14:15	14:00-14:15	13:30-13:45
天候	晴	晴	晴	曇	小雨
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0	0	0
雛の羽数	0	0	0	0	0
成鳥の羽数	0	0	0	0	0
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	工事が進み、営巣可能な場所が狭くなっている。				

調査地名：打瀬

千葉県

調査年月日	2000/6/24	2000/7/2	2000/7/23	2000/7/28	
時刻	9:00-9:30	13:00-13:15	19:30-19:45	20:00-20:15	
天候	晴	曇(小雨)	晴	晴	
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0	0	
雛の羽数	0	0	0	0	
成鳥の羽数	0	0	1	0	
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[仮設駐車場だが、住宅を建設している]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[10年前]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[アスファルト]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[

50]m

水系名[東京湾]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：川崎町公用地

千葉県

調査年月日	2000/4/19	2000/4/26	2000/5/9	2000/5/24	2000/6/7
時刻					
天候					
1卵の巣数				2	6
2卵の巣数				4	8
3卵の巣数				3	8
その他(4卵)				1(4卵)	1
不明					
巣数合計			0	10	23
雛の羽数					
成鳥の羽数	0	5	150	200	150
調査時の特記事項					「その他」の内訳 放棄(1卵1巣)×1
昨年との環境変化					

調査地名：川崎町公用地

千葉県

調査年月日	2000/6/14	2000/6/15	2000/6/21	2000/7/3	2000/7/12
時刻					
天候					
1卵の巣数		4	10	17	16
2卵の巣数		22	18	41	45
3卵の巣数		19	12	30	22
その他		4	6	17	24
不明					
巣数合計	50	49	46	105	107
雛の羽数	5	5	3	7	69
成鳥の羽数		150	500	600	702
調査時の特記事項	雛のうち1羽は死体。	「その他」の内訳 放棄(1卵1巣)×1 2雛1巣×1 3雛1巣×1	「その他」の内訳 放棄(1卵1巣)×4 放棄(3卵1巣)×1 1雛1巣×1	「その他」の内訳 放棄(1卵1巣)×11 放棄(3卵1巣)×1 2雛1巣×1 1卵1雛×4(死亡1)	雛のうち40羽は幼鳥 「その他」の内訳 放棄(1卵1巣)×14 放棄(2卵1巣)×3 放棄(3卵1巣)×1 1雛1巣×2(死亡) 2雛1巣×1
昨年との環境変化					1卵1雛×2 1卵2雛×1

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[小石]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]

10]m

水系名[東京湾]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[捕食者(カラス類)]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：川崎町公用地

千葉県

調査年月日	2000/7/21	2000/8/2	2000/8/11	2000/8/21	2000/8/23
時刻					
天候					
1卵の巣数	9				
2卵の巣数	20	1			
3卵の巣数	4				
その他	4	4			
不明					
巣数合計	37	5			
雛の羽数	72	91	40	14	7
成鳥の羽数	350	100	50	10	6
調査時の特記事項	雛のうち50羽は幼鳥 「その他」の内訳 放棄(1卵1巣)×2 1雛1巣×1 2雛1巣×1	雛のうち60羽は幼鳥 「その他」の内訳 2雛1巣×2 1卵1雛×1 2卵1雛×1	雛のうち35羽は幼鳥	雛のうち10羽は幼鳥	雛のうち6羽は幼鳥
昨年との環境変化					

調査地名：川崎町公用地

千葉県

調査年月日	2000/9/1				
時刻					
天候					
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他					
不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数	0				
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

調査地名：川崎市東扇島

神奈川県

調査年月日	2000/7/16	2000/7/30			
時刻					
天候					
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	31	50			
雛の羽数	37	46			
成鳥の羽数	630	1154			
調査時の特記事項	雛は飛翔可能な幼鳥。 巣数は抱卵姿勢の個体をカウント。 雛のうち40羽は飛翔可能な幼鳥。カウント途中で飛んだので、幼鳥の数はもっと多かった可能性がある。巣数は抱卵姿勢の個体をカウント。				
昨年との環境変化					

調査地名：角田浜・越前浜

新潟県

調査年月日	2000/5/29	2000/6/19	2000/7/11		
時刻	8:00-10:00	6:00-8:00	8:00-10:00		
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	12	16	8		
調査時の特記事項	角田浜・越前浜で浜砂採取作業のため、通過する個体のみ。 同左 同左				
昨年との環境変化	本年は角田浜・越前浜で浜砂採取作業が行われ、数多くの車両が出入り。鳥類はほとんど見られない。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[砂浜海岸]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[29年前(昭和45～58年頃までは例年営巣数が30～50巣くらい確認
されていたが、現在は飛来しても営巣はしない。]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[砂]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[]m 水系名[]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：加治川河口

新潟県

調査年月日	2000/5/22	2000/6/12	2000/7/13		
時刻	13:00-15:00	8:00-10:00	13:00-16:00		
天候	晴	晴	曇		
1卵の巣数		18			
2卵の巣数		17	5		
3卵の巣数		21	9		
その他 不明					
巣数合計	0	56	14		
雛の羽数	0	20	92		
成鳥の羽数	62	175	165		
調査時の特記事項	本年も中州は水に流された。	河口だけに繁殖。	同左		
昨年との環境変化	昨年は12年ぶりに左岸で見られたような200羽以上の大群がみられ、右岸にコロニーをつくった。 現在は新潟県最大のコロニーと思われる。				

調査地名：長潟

新潟県

調査年月日	2000/5/24	2000/6/12	2000/7/13		
時刻	7:00-9:00	13:00-15:00	8:00-10:00		
天候	曇	晴	曇		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	2		
成鳥の羽数	11	12	7		
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	県立と鳥屋野潟公園が完成し、さらに2002年のワールドカップサッカー会場も完成の運びとなり、コアジサシの繁殖する場所はなくなった。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸、河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[12年前(中州は中止)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[加治川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(トビ、カラス類)、増水による水没(中州のみ)、その他(子供がいたずらをする危険がある)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[県立鳥屋野公園完成。2002年ワールドカップサッカー場も本年中に完成]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[31年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：信濃川(長岡市)

新潟県

調査年月日	2000/5/29	2000/6/13	2000/7/17		
時刻	14:00-16:00	14:00-16:00	10:00-12:00		
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数	7	6			
2卵の巣数	11	13			
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	18	19	0		
雛の羽数	0	10	0		
成鳥の羽数	39	48	57		
調査時の特記事項	昨年と同様の状態で あり、雨水が増水し なければよいが。 (昨年は成功した)				
	局地的な増水により 危険な状態。				
	増水により全滅した ようだ。				
昨年との環境変化	昨年は増水にやられることなく繁殖に成功したが、本年は不成功に終わった。 長生橋上流の中州・河川敷は増水すると全滅するので、例年繁殖に成功するとは限らない。				

調査地名：富山新港(東埋立地)

富山県

調査年月日	2000/6/3	2000/6/11	2000/6/17		
時刻	9:20~10:00	9:00~9:20	9:10~9:30		
天候	晴	曇	曇		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	4	0	0		
調査時の特記事項	4羽渡来を確認。				
	成鳥羽を確認出来 ませんでした。				
昨年との環境変化	(1)継続工事(週末処理場)の建造物が多少増築になったこと。 (2)繁殖地内の草地在昨年より殖えたことで、繁殖地が減少し適地では無くなったものと思われます。				

調査地名：信濃川(長岡市)

新潟県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷、河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[20年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[信濃川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：富山新港(東埋立地)

富山県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[終末処理場及び関連建造物]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[30]m 水系名[富山湾]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・人のいたずら]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[黒部川河口・小川中州(同時調査中)]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：黒部川河口

富山県

調査年月日	2000/6/3	2000/6/10	2000/6/17	2000/7/2	2000/7/23
時刻	13:30～14:30	14:30～15:00	11:00～11:50	15:00～15:05	15:40～16:20
天候	晴	曇	曇	晴	晴
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	不明	不明	0	0	不明
雛の羽数					
成鳥の羽数	45	30	0	0	120
調査時の特記事項	(1)6/3調査。黒部川河口について、昨年の250羽に対して、今年は45羽と飛来数が少ないので、該当各河川を調査。その結果、小川中州に(約70羽)・神通川中州(10羽)・庄川中州(7羽)を確認しました。特に小川中州のグループについては、黒部川から移行した一部とも考えられる。このため今後、継続調査をしたい。 (2)7/23、黒部川河口を再調査したところ、120羽と急増、小川中州から元の繁殖地へ復帰し、繁殖しているものと推測します。 (3)8/6、繁殖最後のグループが、雛に餌を与えている21羽を確認しました。 (4)8/14、最終確認、全羽コアジサシは繁殖を終了。東京湾の盤州干潟へ向かったものと思います。				
昨年との環境変化	(1)6/3調査。雪解け水で、河川の水位が多く、中州の水没が気掛かりです。写真No.1 (2)6/17・7/2の調査、コアジサシの姿を一羽も確認できませんでした。隣接の小川を調査したところ、120羽を確認。黒部川から移行したものと推察しています。 (3)今年の繁殖範囲は小川及び黒部川と広域移動(7キロ)をしているので、来年度を要重視したい。				

調査地名：黒部川河口

富山県

調査年月日	2000/8/6				
時刻	15:00～15:40				
天候	晴				
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	不明				
雛の羽数	不明				
成鳥の羽数	21				
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石・小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[3~20]m 水系名[富山湾]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没・釣り人]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[富山新港東埋立地・小川河口(同時調査中)]

調査地名：小川河口

富山県

調査年月日	2000/6/3	2000/6/10	2000/6/17	2000/7/2	2000/7/23
時刻	15:20～16:00	15:30～16:30	12:30～15:00	9:40～15:00	14:00～15:00
天候	晴	曇	曇	晴	晴
1卵の巣数			3	3	
2卵の巣数			7	8	3
3卵の巣数			5	7	1
その他 不明					
巣数合計	0	0	15	18	4
雛の羽数	0	0	4	5	1
成鳥の羽数	70	70	120	120	40
調査時の特記事項	(1)6/3、黒部河口の渡来数が大幅に減少していることに気付いていましたが、6/10・17小川での調査で、120羽確認。 黒部川から小川河口へ全羽移行したものとされます。写真No.1 (2)今年は思わぬ小川中州での繁殖で驚いています。アユ釣り人のことが気掛かりで、案内標識について、河川管理者、入善土木に事情を説明。設置についてお願いしましたところ、厳しい情勢の中、ご理解を賜り、解禁日の7月17日まで、堤防場3箇所に設置をしていただきました。(写真No.2) (3)巣の内訳数については、水位の関係で、渡れる中州のみを調査した数です。 (4)7/23、調査で40羽といくらか減少しているので、念のため再度黒部川を調べました処、120羽を確認。元の繁殖地へ何かの理由で再度戻り、繁殖してるので大変驚いています。 (5)8/6、最終グループの繁殖も終わり、全く姿が見られませんでした。				
昨年との環境変化	黒部川河口。県内最大繁殖地として、毎年250～400羽渡来、繁殖をしていたが、この小川中州での繁殖は、近年初めてで、繁殖を一時放棄した黒部川について、その原因等を関係者と検討したい。				

調査地名：小川河口

富山県

調査年月日	2000/8/6				
時刻	16:00～16:10				
天候	晴				
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0				
雛の羽数	0				
成鳥の羽数	0				
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[河川中州]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[小石・小石と砂]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[3~20]m

水系名[富山湾]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[人のいたずら・増水による水没・釣り人]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[多分繁殖する]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[富山新港東埋立地・黒部川河口(同時調査中)]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：川尻川河口

石川県

調査年月日	2000/6/9	2000/6/11	2000/7/1		
時刻	14:00～17:00	8:00～10:00	12:00～16:00		
天候	雨	晴	曇		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	0	0	0		
調査時の特記事項	田鶴浜野鳥公園 ビジターセンター より観察。 中島町立鉦打小 学校野鳥クラブと 観察	田鶴浜野鳥公園 ビジターセンター より観察。 中島町立鉦打小 学校野鳥クラブと 観察	田鶴浜野鳥公園 ビジターセンター より観察。 中島町立鉦打小 学校野鳥クラブと 観察		
昨年との環境変化	川尻川河口干潟へ接近して消波堤と船の係留場を建設中である。さらに湾岸道路の完成が世界 バイアスロン大会の開催と併せ、まもなく着工する。状況は悪化している。				

調査地名：天竜川～三峰川

長野県

調査年月日	2000/5/17	2000/7/5			
時刻	6:50～8:00	5:40～7:10			
天候	晴	晴			
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0			
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	なし。				

調査地名：川尻川河口

石川県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河口干潟]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：天竜川～三峰川

長野県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)、増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長良川中流(穂積)

岐阜県

調査年月日	2000/5/13	2000/5/21	2000/5/25	2000/6/1	2000/6/15
時刻	10:00-11:00	9:00-10:00	16:00-17:00	16:30-17:00	16:00-18:30
天候	曇	晴	晴	晴	晴
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計		92	96	93	
雛の羽数				3	30
成鳥の羽数	120				
調査時の特記事項		成鳥の抱卵姿勢を カウント。3回の平均	成鳥の抱卵姿勢。	成鳥の抱卵姿勢。 雛の動きを確認。	標識調査。かなり大 きな雛であった。
昨年との環境変化	1997年秋に砂利採取が行われたこともあって、1998、1999年は繁殖しなかった。 その後、砂利が堆積したこともあって、再び繁殖地として利用するようになったものと思われる。 もっと多くの雛がいてもよいと思われたが、カラスによる捕食が雛・卵を減少させている。6/15の調査時 に、カラスが雛を捕食しているのを目撃した。				

調査地名：長良川中流(下奈良)

岐阜県

調査年月日	2000/5/13	2000/6/4			
時刻	8:30-10:00	10:00-12:30			
天候	曇	晴			
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明	6 4 2	1			
巣数合計	12	1			
雛の羽数		4			
成鳥の羽数	40	30			
調査時の特記事項	成鳥の数から20～ 30の巣がつくられて いると思われる。				
昨年との環境変化	昨年は約80の営巣を発見したが、今年は500mほど下流の中州に大半が移動した。 この付近は砂利採取が行われることから、たびたび繁殖地が移動する。 卵や雛がカラスに捕食されている。				

調査地名：長良川中流(穂積)

岐阜県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[6年前から(ただし、1998、1999は繁殖せず)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[長良川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(ハシボソガラス)、増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長良川中流(下奈良)

岐阜県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[3年前から]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[長良川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)、捕食者(カラス)、増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長良川中流(一日市場)

岐阜県

調査年月日	2000/5/21	2000/6/4			
時刻	10:30-11:30	10:00-10:30			
天候	晴	晴			
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	18				
雛の羽数		3			
成鳥の羽数	34	10			
調査時の特記事項	成鳥の抱卵姿勢よりカウント。	詳しく調査できなかった。もう少し雛がいたかも知れない。			
昨年との環境変化	以前に繁殖していた場所(1992年～1995年)である。 砂利採取が行われたことで1996年以降繁殖しなくなっていた場所。				

調査地名：長良川中流(岩倉町)

岐阜県

調査年月日	2000/5/21	2000/6/4			
時刻	12:00-13:00	8:30-9:30			
天候	晴	晴			
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	2				
雛の羽数					
成鳥の羽数	3	4			
調査時の特記事項		成鳥の様子から2巣程度の繁殖。			
昨年との環境変化	1995年より繁殖を確認。毎年、約10巣程度と思われるが、今年は2+巣程度であった。				

調査地名：長良川中流(一日市場)

岐阜県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[1992～1995年繁殖(1996～1999年繁殖せず)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[長良川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)、増水による水没、その他(砂利採取)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：長良川中流(岩倉町)

岐阜県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[5年前(1995年より繁殖を始める)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[長良川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：富士川河口

静岡県

調査年月日	2000.5.31	2000.6.7	2000.6.13	2000.6.20	2000.6.27
時刻	9:35～11:15	10:00～12:00	11:00～12:00	9:40～10:50	9:50～11:00
天候	曇時々小雨	快晴	小雨	快晴	曇
1卵の巣数	36	30	33	27	25
2卵の巣数	81	85	98	57	68
3卵の巣数	115	82	84	12	3
その他(4卵)		1	1	1	
不明					
巣数合計	232	198	219	97	96
雛の羽数	38	99	138	120	35
成鳥の羽数	600±	500±	500±	400±	350±
調査時の特記事項	調査員5名 ヒナに標識。 コチドリ(4卵) コロニーの形成早し。 既に孵化盛ん。	調査員5名 ヒナに標識	6/9の大雨で、 低地の巣30+が 水没。 やり直しの巣あり 調査員5名	調査員6名 やり直しの巣以外 はほとんど孵化。 ヒナ120羽には 飛翔能力のある ものが含まれず	飛べるヒナが50羽 以上。 調査員5名
昨年との環境変化	昨年とほぼ同じ。 水没の可能性の低い高地が10m×30mしかなく、ここに密集する。周辺のやや低いところに、 30巣程出来たが、6/9の雨で水没。 7/7～7/8の台風3号によりコロニー解消(水没はしなかった)。 7/12渡去確認。 ハヤブサの幼鳥がほとんど毎日飛来し、ヒナを持っていった				

調査地名：富士川河口

静岡県

調査年月日	2000.7.4				
時刻	9:45～11:00				
天候	晴				
1卵の巣数	18				
2卵の巣数	75				
3卵の巣数	3				
その他					
不明					
巣数合計	96				
雛の羽数	13				
成鳥の羽数	350±				
調査時の特記事項	飛べるヒナ110± やり直しの巣で、 孵化始まる。 調査員5名				
昨年との環境変化					

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約2年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[富士川, 駿河湾]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没, サーファー, 釣り人, 散歩者の進入]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：田子の浦港

静岡県

調査年月日					
時刻					
天候					
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他					
不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	一昨年より盛土が放置され、草が繁っているため、繁殖はしませんでした。 最近までは、海岸(地図参照)に浚渫土と盛っていたが、この7月に入り、再びコロニー候補地に盛り始めた。従って来年は繁殖の可能性が出てきた。				

調査地名：舞阪

静岡県

	2000/5/3	2000/6/10			
時刻	11:50-12:45	14:00-15:00			
天候	快晴	曇			
1卵の巣数		1			
2卵の巣数		1			
3卵の巣数		4			
その他					
不明					
巣数合計	0	6			
雛の羽数	0	0			
成鳥の羽数	0	28			
調査時の特記事項	保護用の柵が一部倒れていた。				
昨年との環境変化	繁殖地の周辺の砂浜に漂流ゴミが多かった。 貝殻も昨年より増えた気がした。				

調査地名：田子の浦港

静岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[田子の浦港内の浚渫土を盛った山。]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[土]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[50]m 水系名[沼川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：舞阪

静岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[13年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[砂・貝殻・漂流ゴミ]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[100]m 水系名[遠州灘]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら・捕食者(ハシブトガラス)・増水による水没]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：天竜川下流

静岡県

調査年月日	00/5/08～6/6				
時刻					
天候					
1卵の巣数	27				
2卵の巣数	167				
3卵の巣数	248				
その他(4卵)	2				
不明					
巣数合計	444				
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項	3卵巣が非常に多かった。1・2卵巣も再チェックで各巣ごとの増加が確認できなかったものが112巣あるので、実際は3卵巣はもっとあったことになる可能性は残った。				
昨年との環境変化	より高い中州は植物遷移が進み、冠水しやすいより低い中州へコロニーが移動する。今年も6/9に冠水までは行かなかったが、90%やられて分散し、繁殖をやりなおした。 以下は複雑なので省略(調査はしてある)。				

調査地名：神野新田西埋立地

愛知県

調査年月日	2000/5/24	2000/7/16	2000/7/22	2000/8/5	
時刻	13:00～13:30	13:00～13:30	11:00～11:30	11:00～11:30	
天候	晴	晴	晴	晴	
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他					
不明					
巣数合計	200	+	+	0	
雛の羽数	0	0	0	0	
成鳥の羽数	500	2000+	4000+	3	
調査時の特記事項		草がのびて、巣がどこにあるかわからない。		すっかりいなくなった。	
昨年との環境変化	造成工事が終わり、草がのびてきた。繁殖初期には巣が見えていたが、7月にはいと、草が繁って、どこに巣があるのかわからなくなってしまった。 遅く繁殖に入ったペアは、道路ぎわまで出てきて巣を作り、釣り人の車にひかれてしまったものが多かった。				

調査地名：天竜川下流

静岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川中州]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明(天竜川下流では大昔からと思うが、中州は一定していない)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂(ただし小石の方が圧倒的に多い)]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[天竜川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[人のいたずら、レクリエーション(四駆等)、捕食者(トビ、ハシブガラス)、増水による水没、草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[遠州灘海岸(湖西市と新居町境)に50巣程(飛びたてるまで成長したのは数羽のみ)]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：神野新田西埋立地

愛知県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[工業用地 外資系の車販売会社に売却済]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約3年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・その他]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10~200]m 水系名[三河湾]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)・草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：宮川河口

三重県

調査年月日	2000/5/5	2000/5/8	2000/6/2		
時刻	11:00~12:00	8:00~8:30	12:0~12:30		
天候	晴	晴	薄曇り		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	0	0	0		
調査時の特記事項	視界良好	宮川支流勢田川に成鳥が1羽飛来したが、すぐ飛去。	成鳥の飛来なし。完全に消滅。調査は打切ることにした。		
昨年との環境変化	三角州の浸食がさらに進行して、成鳥の飛来すらまったく確認できなかった。 従来のコロニーは消滅の判断してもよい。 沿岸部の整備で大湊港の浚渫が行われたことにより、海流と河川の流れが変化し、三角州がつぶれたことによる影響で、復元は不可能。				

調査地名：ジャスコ建設現場

三重県

調査年月日	2000/5/26				
時刻	14:00-14:30				
天候	快晴				
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数	300				
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	昨年は東洋紡の廃工場だった。				

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[河口部の河川中州]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約50年前, 6~7年前から消滅しかけた]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・貝殻・ごみ]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[宮川水系中]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・増水による水没・水流の変化で三角州が浸食され水没寸前]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[不可能です]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[近くにはありません]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：ジャスコ建設現場

三重県

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[造成地]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[ジャスコ]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[今年から]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂、セメントガラ]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[700]m 水系名[四日市港、伊勢湾]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性はない]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[三重県内ではここ以外で繁殖しなかった]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：廿日市木材港埋立地

広島県

調査年月日	2000/5/28	2000/6/4	2000/6/24		
時刻					
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	0	0	0		
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	コアジサシの生息は確認されなかった。 5月中旬までは成鳥が近辺で確認できたが、それ以降は生息を確認できなかった。 (広島県下沿岸部すべてに渡って上記日程で調査したが同様)				

調査地名：観音マリーナ

広島県

調査年月日	2000/5/28	2000/6/4	2000/6/24		
時刻					
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	0	0	0		
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	若干草が植える場所が広がった。 しかし、盛土部は新しいので草はなく繁殖適地と思われるが、コアジサシの生息は確認できなかった。 (同様に広島県下、東部福山から西部大竹に至るまで、全海岸でコアジサシを確認することは出来なかった)				

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[造成地]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約10年前(旧木材港)]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[50]m 水系名[]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(トビ・ハシブトガラス・イヌ)]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：観音マリーナ

広島県

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[造成地]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[アリーナ]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約3～4年前。少数が昨年は繁殖した。]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[50]m 水系名[]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：吉野川河口

徳島県

調査年月日					
時刻					
天候					
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	繁殖地が発見できない。 恐らく同河ロ一帯では繁殖していない模様(ただし、コアジサシは16羽いたのを確認した。)				

調査地名：那賀川河口

徳島県

調査年月日					
時刻					
天候					
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	コロニーは形成されていない。コアジサシも見かけない。				

調査地名：吉野川河口

徳島県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：那賀川河口

徳島県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：新川河口

香川県

調査年月日	2000/5/20	2000/6/20	2000/7/20		
時刻	10:00-12:00	10:00-12:00	10:00-12:00		
天候	晴	晴	晴		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	3	2	3		
調査時の特記事項	河口から海にかけて飛ぶ。	同左	同左		
昨年との環境変化	河口以外は建物・ゴルフ場等があり生息不可能。				

調査地名：余木崎

香川県

調査年月日	2000/5/25	2000/6/25	2000/7/25		
時刻	10:00-12:00	10:00-12:00	10:00-12:00		
天候	晴	晴	晴		
1卵の巣数		1			
2卵の巣数		2			
3卵の巣数		3			
その他 不明					
巣数合計	0	6	0		
雛の羽数	0	8	0		
成鳥の羽数	3	12	0		
調査時の特記事項	海上で滑空中。	海岸の砂浜。	海上でダイビング。		
昨年との環境変化	愛媛県との県境で防潮堤があり、砂浜があり、岬の先端は岩石が海中に突き出している。山脈の先端になっていて、夏は山地からアオバトが海水をのみに来るので有名である。				

調査地名：新川河口

香川県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[河口以外はゴルフ場、建物・工場がある]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[造成工事・草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：余木崎

香川県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[5年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂、貝殻]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[海]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[その他(面積がわずか)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：今治港(織田ヶ浜)

愛媛県

調査年月日	2000/5/21	2000/6/16			
時刻	10:30～11:40	10:00～10:30			
天候	晴	晴			
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	0	0			
雛の羽数	0	0			
成鳥の羽数	0	0			
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	昨年と大きな変化なし。 織田ヶ浜での本種の営巣はコンテナヤード造成過程で一時的にあったのみで、当目的通り、倉庫・工場等建造物が出来、営巣できる状況にない。 織田ヶ浜海岸も継続して観察してるが、散歩、釣り人、雑草等で、営巣できる環境でない。				

調査地名：加茂川河口

愛媛県

調査年月日	2000/5/21	2000/6/16			
時刻	13:00～14:30	5:30～7:00			
天候	晴	晴			
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他 不明					
巣数合計	2	0			
雛の羽数	0	4			
成鳥の羽数	2	4			
調査時の特記事項	人・犬が中洲に入ってくる。	カラスが絶えず狙っている。 時に擬攻撃。			
昨年との環境変化	なし。				

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[砂浜海岸・造成地]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[コンテナヤード]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約5年前]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・砂]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[0~200]m 水系名[燃瀬]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション・建造物]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性はない]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[河川中州]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約7年前]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[加茂川]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス)・増水による水没・草本類の繁茂]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名: 室川河口

愛媛県

調査年月日	2000/5/21	2000/6/16			
時刻	15:00~16:30	7:20~9:00			
天候	晴	晴			
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0			
雛の羽数	0	0			
成鳥の羽数	9	0			
調査時の特記事項	・オフロードバイク 走行 ・ゴルフの打放し ・ラジコンヘリの飛行				
昨年との環境変化	昨年の調査地に隣接する雑草に被われていた埋立地にトンネル工事で出たズリ(破砕岩)で埋立て、広く平らな裸地が出来つつあった。今年期待して行く。 工事は終了していた。産卵はしていないが、求愛給餌が見られた。2回目の調査では、1羽の姿も見られない。営巣中断は不明。				

調査地名: 重信川(出合)

愛媛県

調査年月日	2000/5/30	2000/6/18	2000/7/10		
時刻	6:00~8:00	9:00~12:00	6:00~8:30		
天候	晴	晴	晴		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明			5		
巣数合計	0	0	5		
雛の羽数	0	0	1		
成鳥の羽数	1	5	5		
調査時の特記事項	飛翔しているが、 産卵していない 2日前の大雨で中 洲がほとんど冠水 2羽飛翔 カラスが巣を狙っ ている。 カラスに擬攻撃				
昨年との環境変化	6月18日は2日前の大雨で増水。営巣していそうな中洲がほぼ冠水。重信川に隣接する新装の市営松山野球場駐車場の上空を、2羽飛んでいるのを見る。 7月10日 駐車場に行くと、2卵ずつ5巣ある。 後日知ったことであるが、7月15、16日、柿落でプロ野球公式戦があり、車は両日で5400台の駐車があったと報道していた。後日行ってみるが、一羽も見られない。				

調査地名：室川河口

愛媛県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[工場用地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約7年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石・小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[50～300]m 水系名[燧灘]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[草本類の繁茂・(今年のことは不明)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[わからない]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：重信川(出合)

愛媛県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川敷・造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[運動公園(野球場・競輪場)]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約4年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[重信川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没・自動車による]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：響灘埋立地

福岡県

調査年月日	2000/5/20	2000/6/10	2000/6/24		
時刻	13:00～17:00	13:30～17:30	14:30～18:00		
天候	晴	曇	曇		
1卵の巣数	17	10	0		
2卵の巣数	89	52	2		
3卵の巣数	101	76	7		
その他 不明	2				
巣数合計	209	138	9		
雛の羽数	0	78	265		
成鳥の羽数	1000	1000	1000		
調査時の特記事項	例年より繁殖ステージが早い	営巣は減少しているが、ヒナを多数確認した。	飛翔可能な若鳥も確認できた。		
昨年との環境変化	昨年秋の台風の影響か、草地が裸地にもどり、その場所にコロニーが形成された。				

調査地名：三池島人工島

福岡県

調査年月日	2000/5/22	2000/6/20	2000/7/2	2000/7/16	
時刻	10:00～12:10	9:30～11:45	8:29～10:13	5:30～7:40	
天候	曇	曇のち晴	晴	晴	
1卵の巣数	58	16	9		
2卵の巣数	90	31	5		
3卵の巣数	44	17	6		
その他 不明					
巣数合計	192	64	20		
雛の羽数	64	17	7	1	
成鳥の羽数	285	145	72	38	
調査時の特記事項	死亡雛19羽を確認した。すでにアリがついているものがあった。	死亡雛13羽を確認した。幼鳥が2羽飛んでいた。	死亡雛6羽を確認した。幼鳥は1羽確認。	死亡雛1羽を確認した。幼鳥は2羽確認。	
昨年との環境変化					

調査地名：響灘埋立地

福岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港湾施設・工場用地]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約15年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・貝殻]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10]m 水系名[響灘]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(トビ・カラス・野犬)・草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：三池島人工島

福岡県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[その他(人工島)]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明(1993年より調査)]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂(表面はほぼ草に覆われた)、その他(コンクリート)]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(シワアリ)、草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：苅田町沖人工島

福岡県

調査年月日					
時刻					
天候					
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数					
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	今期は曾根干潟に採餌群が1羽も出現せず、繁殖が懸念された。 6/4に日本野鳥の会北九州支部野村芳弘氏らが調査に入り、1羽の成鳥も確認できなかったとの報告を受けたので、調査は実施しなかった。				

調査地名：小祝

福岡県

調査年月日	2000/5/28	2000/6/10	2000/7/2		
時刻	12:00-12:15	13:00-13:15	13:00-13:15		
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計					
雛の羽数					
成鳥の羽数	0	0	0		
調査時の特記事項					
昨年との環境変化	一部を埋立て始めた。他の部分は全面的に舗装された。				

調査地名： 苅田町沖人工島

福岡県

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[その他(人工島)]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[新北九州空港]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明(1988年からコアジサシ雛へ標識)]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂、貝殻]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[]m 水系名[]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[増水による水没]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名： 小祝

福岡県

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[造成地]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[港]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[その他(アスファルト舗装)]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[325]m 水系名[山国川]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[全面舗装され、駐車場他に利用]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[現在地ではできない。道路の反対側の造成地ではわからない。]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：菊池川下流

熊本県

調査年月日	2000/5/23	2000/6/15	2000/7/5		
時刻	8:00～12:00	7:00～9:00	7:30～10:30		
天候	晴	晴	晴		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他					
不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	3	0	0		
調査時の特記事項	4月16日 2羽 4月25日 3羽 5月4日 4羽 5月16日 2羽 5月23日までは 毎回見られた。	成鳥もいない	成鳥もいない		
昨年との環境変化					

調査地名：熊本港

熊本県

調査年月日	2000/5/23	2000/6/15	2000/7/4		
時刻	13:00～14:30	9:00～17:30	10:00～18:00		
天候	晴	晴	晴		
1卵の巣数		11	1		
2卵の巣数	1	7	3		
3卵の巣数		9	4		
その他(4卵)		1			
不明					
巣数合計	1	28	8		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	5	27	0		
調査時の特記事項	昨年より繁殖がおそい。	電柱の上はかなりしつこいカラス2羽がいた。	カラスにあきらめたのか？成鳥がいない。		
昨年との環境変化	今年は野犬がいなくなったと思ったら、見晴らしの良い電柱の上にカラスが卵とヒナをしつこくねらっていたので、ほとんどヒナはカラスに食われてしまったのではないかとと思われる。				

調査地名：菊池川下流

熊本県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[河川数]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約5～6年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[砂]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[10～20]m 水系名[菊池川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[レクリエーション(四駆等)・増水による水没・草本類の繁茂]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：熊本港

熊本県

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分
[造成地]
2. 造成地の場合、何を造成しているか分かれればお書き下さい。
[港]
3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約6～7年前]
4. 営巣地の地表の状況は何ですか。
[砂・貝殻]
5. 最寄りの水辺環境との距離。
約[1000]m 水系名[白川]
6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(カラス類)]
7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する・可能性は低い]
8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：余水

大分県

調査年月日	2000/5/28	2000/6/10	2000/7/2		
時刻	11:00～11:30	12:00～12:30	12:15～12:30		
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	8	21	0		
調査時の特記事項		作業員が犬を連れてきて、うろうろ當巣場所を回らせている。			
昨年との環境変化	近くに広大な敷地の自動車工場と港施設の整備が始まり、本地域の土砂の搬出が始まった。				

調査地名：八坂川河口

大分県

調査年月日	2000/5/7	2000/6/11	2000/7/9		
時刻	16:40～17:00	13:30～14:00	14:00～14:15		
天候	晴	晴	晴		
1卵の巣数 2卵の巣数 3卵の巣数 その他 不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	4	0	0		
調査時の特記事項	海上にいところを確認する。				
昨年との環境変化	工場の建設が始まる。				

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[土(泥沙礫)の一時保管場所]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[不明]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[小石と砂・貝殻・泥]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[2000]m 水系名[犬丸川]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事・その他(野犬又は飼い犬)]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[わからない]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：八坂川河口

アンケートにお答えください

1. 調査地の環境区分

[造成地]

2. 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。

[港]

3. この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。

[約4年前]

4. 営巣地の地表の状況は何ですか。

[小石と砂・貝殻]

5. 最寄りの水辺環境との距離。

約[0]m 水系名[八坂川(河口)]

6. 繁殖を阻害する要因は何ですか。

[造成工事]

7. 来年も繁殖地として利用できそうですか。

[可能性は低い]

8. 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。

[]

※ 空欄は無回答を示す。

調査地名：豊後高田市桂

大分県

調査年月日	2000/5/28	2000/6/10	2000/7/2		
時刻	9:30～10:00	11:30～11:45	11:00～11:30		
天候	晴	曇	晴		
1卵の巣数					
2卵の巣数					
3卵の巣数					
その他					
不明					
巣数合計	0	0	0		
雛の羽数	0	0	0		
成鳥の羽数	10	3	0		
調査時の特記事項					
昨年との環境変化					

調査地名：木崎海岸

宮崎県

調査年月日	2000/5/30	2000/6/23	2000/7/15		
時刻	15:44～16:09	13:23～14:32	18:30～19:00		
天候	曇のち雨	晴	晴		
1卵の巣数	4	8	1		
2卵の巣数	30	10	2		
3卵の巣数	22	8	2		
その他	2		1		
不明					
巣数合計	58	26	6		
雛の羽数	0	5	2		
成鳥の羽数	319	611	0		
調査時の特記事項	アジサシ飛来 ハジロクロハラ アジサシ2羽	アジサシ	アジサシ エリグロアジサシ 2羽		
昨年との環境変化	環境変化なし 四輪車の立入禁止				

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[干拓地を高く盛土]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[不明]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石・砂・泥]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[広瀬川]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[]

※ 空欄は無回答を示す。

アンケートにお答えください

- 調査地の環境区分
[砂浜海岸]
- 造成地の場合、何を造成しているか分かればお書き下さい。
[]
- この場所で繁殖を始めたのはいつ頃からですか。
[約6年前]
- 営巣地の地表の状況は何ですか。
[小石と砂・ゴミ]
- 最寄りの水辺環境との距離。
約[0]m 水系名[日向灘、清武川]
- 繁殖を阻害する要因は何ですか。
[捕食者(トビ・ハシボソガラス)・ゴルフ練習・犬の運動]
- 来年も繁殖地として利用できそうですか。
[多分繁殖する]
- 他に繁殖地をご存知でしたらお書き下さい。
[新富町 新富海岸]

※ 空欄は無回答を示す。

環境省委託業務報告書
平成12年度定点調査報告書

平成13年3月15日

受託者 東京都杉並区和田 3-54-5
財団法人 日本鳥類保護連盟

